

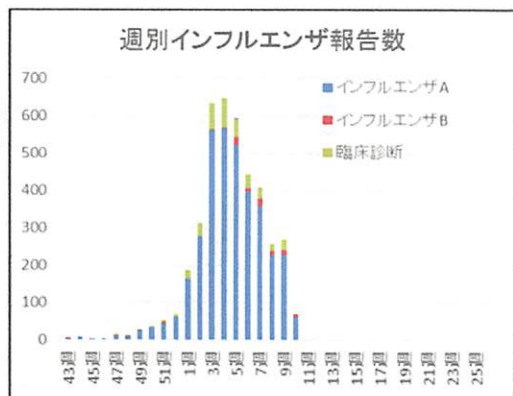
今シーズンのインフルエンザの状況

2017年3月8日

(3月7日までの報告です 3/6~3/12が第10週です)

	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	合計
インフルエンザA	4	9	3	5	12	8	25	33	44	63	164	279	561	566	521	397	357	227	228	62	3568
インフルエンザB	1	0	0	0	1	3	1	2	4	0	0	0	4	3	21	8	22	11	14	6	101
臨床診断	0	0	0	0	1	1	0	2	5	7	23	33	68	79	50	38	29	20	26	0	382
A+B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
総診断数	5	9	3	5	14	12	26	37	53	70	187	312	633	648	594	443	408	258	268	68	4053

(52週は2016.12.26~2017.1.1.までです。)



3月7日までに23の医療機関より4053例の報告がありました。第4週648例がピークでした。

内訳は、A型が3568例で、B型が101例 臨床診断が382例です。臨床診断はほぼA型です。

冬休み明けから、東小・東中などでインフルエンザAの大きな流行が始まり、学年閉鎖や学級閉鎖が相次ぎました。

その後、総社中など川西地区に広がりましたが、市内中心部の大規模小学校では、クラス単位の小流行に留まり大流行になることはありませんでした。

しかし、2月下旬から、り患者の少なかった幼稚園・小学校での報告が増加し、第9週の報告数は増加しています。

入学試験や卒業式など、これから重要な行事があります。感染を広げないためにも、体調不良の場合は無理をせず本番に備えて休んでください。

個人的な印象ですが、昨シーズンA型にり患した人は、家族内でも感染しないか軽症の人が多ようです。

しかし、昨シーズンのA型の流行は小さく、まだまだり患していない小児は多いので、予防対策を続けてください。

中学校	1,966	424	21.6%
小学校	3,944	709	18.0%
幼稚園	922	212	23.0%
認定こども園	215	46	21.4%
合計	7047	1391	19.7%

(2017年3月7日報告まで)

岡山県のウイルス検出状況によると、60例の内AH3型(香港型)が56例で、総社市では6年連続のAH3の流行でした。

B型の報告も散見されますが、もうすぐ春休みに入りますので、昨シーズンのような大きな流行にはならず、

このままインフルエンザAの流行のみで終息すると思えます。

